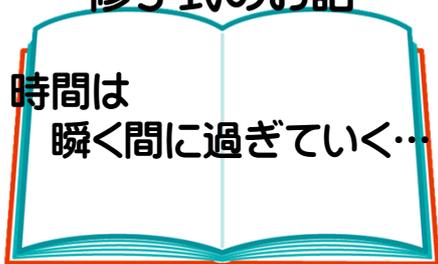


平成27年度 修了式のお話

時間は
瞬く間に過ぎていく...



少年老いやすく学成りがたし
一寸の光陰(いっしん) 軽んずべからず
いまだ覚めず池塘春草
ちとうしゅんそうの夢
階前(かいでん)かいでんの
桐葉(きよう)きようすでに秋声
池塘(いけ)の境(さかい)のこと
春草(はるくさ)若者(わかもの)を暗示(あんじ)し、春草(はるくさ)の夢(ゆめ)で
若い頃(わかいころ)の夢(ゆめ)と希望(きぼう)に満ちた心持(こころもち)を
指す(ささ)す。
階前(かいでん)かいでん＝階段(かいでん)の前(まえ)。庭先(にわさき)。
桐葉(きよう)きよう＝言(こと)桐(きよう)の葉(は)のこと。

学校は、

勉強する場である。

→ 社会に出て困らないため
通用するため幸せになる
ため。

①教科 文武両道)

②人付き合い

違いを認める(共に生きる)

③勉強の方法を知り、

一生勉強する態度を

身につける。

個人(個人)のわがまま(わがまま) 勝手(勝手)は

許(ゆる)されない、

ルール(ルール)を守る(まも)る＝他人(他人)に迷惑(めいわく)

若(わか)いうち(うち)はまだ(まだ)先(まへ)がある(ある)と思(おも)って勉
強(きょう)に必死(ひっし)にならない(ならない)が、年月(としづき)が過ぎて
年(とし)を取り(と)り、何も(なんにも)学(まな)ばない(ない)で終(お)わりま
す。

ほんの少し(少し)も無駄(むだ)に過(と)る(と)らず、学問(がくもん)
に打ち込(うち)まなければなら(な)ない。

あなた(あなた)はまだ(まだ)、池(いけ)の境(さかい)には(は)えてい
る、春(はる)の草(くさ)の夢(ゆめ)を見(み)つけ(つけ)てい(い)ければ、
今(いま)、目の前(まへ)にある(ある)言(こと)桐(きよう)の葉(は)は、も
つと(もつと)の昔(むかし)、秋(あき)の色(いろ)に(に)あ(あ)ら(あら)わ(わ)せ

＝ 時間(じかん)は(は)過(と)る(と)る

月日(つきひ)が過(と)る(と)るの(の)は(は)思(おも)う(思う)の(の)は(は)早(はや)いが、
学問(がくもん)は(は)な(な)か(なか)な(なか)か(か)成(な)じ(じ)難(が)い(い)。
だから(だから)、時(とき)間(かん)を(を)惜(お)し(お)し、学問(がくもん)に(に)専(ま)注(ちゅう)
け(け)れ(れ)ば(ば)あ(あ)ら(あら)わ(わ)い(い)な(な)い(い)。

また(また)、少(すく)年(ねん)を(を)か(か)か(か)して(して)来(き)た(た)学問(がくもん)
場(ば)の(の)め(め)は(は)難(が)い(い)こと(こと)に(に)思(おも)う(思う)が(が)、
学問(がくもん)の(の)め(め)は(は)あ(あ)ら(あら)わ(わ)い(い)な(な)い(い)。

類義語(るいぎご)として(として)使(つか)う(う)る(る)こと(こと)が(が)あ(あ)る(る)。

小田北のバトンを引き継ぐ
2年生
3年生 式まで一ヶ月をきつた
他人に優しく自分に厳しい
教えてい良き先輩に
小田北の良き伝統をの事
引き継ぐ
すばらしい合唱
新しい事にも挑戦!
不易と流行を追求!
バトンを引き継ぐ時がもうそこに
せまっている
たくさんの方を教えていただいた先輩への
感謝の気持ちと共に、これから小田北の
3年生になるのだという覚悟をする1ヶ月